

【医療・福祉業】業務改善助成金 活用事例（広島労働局：平成27年度～令和2年度 交付決定分）

番号	業種	労働者数	賃金額の 引き上げ状況	取組内容	導入前の状況	導入の効果
1	医療業	28人	時間給で60円賃金を引き上げた	複合高周波治療器の導入	筋肉バランスの調節や、血行リンパの流れを改善するために、手技に頼っていたため、一人一人に時間がかかっていた。	複合高周波治療器の導入により、今まで30分以上かかっていた手技による施術が、5分から10分程度で同じ効果を出すことができるようになり、空いた時間は、他の患者への対応、事務処理等に取りかかることができるようになり、業務の効率が上がった。
2	医療業	23人	時間給で83円賃金を引き上げた	低周波・干渉波組合せ治療器の導入	旧治療器だと通電時間が長く、装着に時間がかかると同時に、吸引カップが外れやすく、そのため作業時間がかかり効率が悪かった。	新治療器だと、装着時間も短くて済み、吸引カップも外れにくく、外れるたびに付け直しに行く手間が省け作業時間の短縮につながり、業務効率が上がった。
3	医療業	9人	時間給で60円賃金を引き上げた	歯科技工機械の導入	義歯の製作工程において、ロウ義歯から床用レジンへの変換工程が、作業工程全体の半分(90分/1床)を占めていた(手作業)。	ドリームツインシステム導入により、義歯製作工程の半分を占めるロウ義歯から床用レジンへの変換工程の全てを、ボタン操作で進められ、作業環境のクリーン化及び労働能率の増進が図られた(30%)。
4	社会保険・社会福祉・介護事業	42人	時間給で100円賃金を引き上げた	リフト付き福祉車両の導入	デイサービス利用者の送迎について、車椅子利用の利用者を抱えて、座席に乗せた後、車椅子を車に積み込む作業が必要で時間を要する上に、身体的負担も大きかった。1回の送迎に要する時間は平均40分程度で、車両台数が少ないため、2回転することもあった。	デイサービス利用者の送迎用に車椅子対応の車両を導入し、デイサービス利用者が車椅子に乗ったまま乗降車できるため、乗降車時間が短縮でき、利用者、職員ともに負担軽減になった。また、車両が増えたため、2回転の送迎回数が減るとともに、送迎の時間短縮となった。
5	医療業	7人	時間給で60円賃金を引き上げた	歯科用予約管理システムの導入	診療の予約を電話対応で行い、予約の管理は紙の台帳を用いて手作業で行っており、1日の業務時間のうち、2時間程度を費やしていた。	診療予約の電話対応及び予約管理をシステムで行い、これまで作業に必要としてきた時間が約50%短縮された。
6	医療業	6人	時間給で120円賃金を引き上げた	CT設備の導入	CT設備がなかったため、CTを使用する必要がある場合は、そのたびに紹介状を作成し、近隣のCTを導入している歯科医院に見てもらっていたので、かなり不便で、従業員にも負担をかけていた。	CTスキャンの導入で、精密な診断が可能となり、他医院への照会に時間を割いていた時間が削減され、業務の大幅な効率化に寄与している。

【医療・福祉業】業務改善助成金 活用事例（広島労働局：平成27年度～令和2年度 交付決定分）

番号	業種	労働者数	賃金額の 引き上げ状況	取組内容	導入前の状況	導入の効果
7	介護事業	10人	時間給で80円賃金を引き上げた	電動介護ベッドの導入	今までは普通のベッドを使用していたため、安全面を考慮し、起床や離床の時は複数人での介助を行っていた。転倒の危険性があることから、精神的負担が大きかった。	電動で高さを調節し、入居者自身の能力を活用しながら、起床や離床ができるようになり、介助者1名で対応できるようになった。転倒の危険性が少なくなり、労働能率が上がった。
8	医療業	5人	時間給で120円賃金を引き上げた	デジタル式のレントゲンの導入	今まではアナログ型レントゲンを使用しており、フィルムの現像や、定期メンテナンス、現像液の取り替え、撮ったネガの整理など手作業で行っていた。	デジタル式レントゲンを導入したことにより、レントゲンを撮る人の技術の均等化が図られ、現像時間が不要になり、現像液のメンテナンスも不要となった。撮った写真の処理をパソコンで行い、必要なデータ検索が容易になったので、大幅な時間短縮につながった。
9	医療業	2人	時間給で120円賃金を引き上げた	マーケティングシステムの導入	新規の方が予約なしに来院されるため、混雑することがあった。売上状況の分析は、手作業で行っていた。施術中や患者さんと対応中に、電話予約が入ることがあった。	まだ来院されたことのない方へも、お知らせ配信が可能になった。売上の集計作業と分析作業が自動でできるようになった。ネット予約への切り替えを進めることで、電話予約の受付を減らすことにつながっている。
10	医療業	3人	時間給で40円賃金を引き上げた	歯科用3Dプリンターシステムの導入	補綴物造形の場合、石膏模型を作成し、石膏模型上でのデザインと細かな細工、そして手作業によるワックスでの歯の形成をしていた。補綴物1個当たり約45分の時間を要していた。	歯科医院からの石膏型をスキャンの上、コンピュータデザインソフトにより設計デザインし、3Dプリンターへデザインデータを送信、3Dプリンターによる歯の形成を行うこととなり、複数の補綴物が同時に造形できるようになったので、大幅に時間が短縮できた。
11	医療業	3人	時間給で40円賃金を引き上げた	①ペーストアルジネート印象材自動練和機 ②器具超音波洗浄機	①従来、アルジネート印象材を練和するには、ラバーボウルに測定したアルジネート印象材と水をいれ、スパチュラを用いて練和してから、印象採得用トレーにもっており、時間がかかっていた。 ②感染防止のため、歯科医療器材は使用後に洗浄・消毒・滅菌を行う必要があり、ブラッシング洗浄を行っていた。洗浄時は暴露防止対策のため防護具着用があり、多大な労力と時間を要していた。	①ペーストアルジネート印象材自動練和機を導入したおかげで、ボタンを押すだけで、直接印象採用トレーに必要なだけ練和された印象材を盛り付けることができるようになり、作業環境が大幅に改善された。従来作業時間が10分かかっていたものが、2分程度でできるようになった。 ②導入後は、超音波により、液体中の泡による衝撃波と水の分子を洗浄物にぶつけて細部まで短時間で洗浄できるようになり、作業者は歯科医療機器に接触する回数が大幅に減り、その分他の仕事ができるようになった。

【医療・福祉業】業務改善助成金 活用事例（広島労働局：平成27年度～令和2年度 交付決定分）

番号	業種	労働者数	賃金額の 引き上げ状況	取組内容	導入前の状況	導入の効果
12	介護事業	25人	時間給で40円賃金を引き上げた	防犯カメラの設置	利用者離所防止のため、玄関に人の出入りを感じてブザーが鳴るセンサーを設置しているが、8時から17時までの間で、1時間に4～5回反応し、その都度確認をしている。来客なのか利用者の離所なのかの確認に時間を取られていた。 また、1回15分から20分かかかる見回りを1日4～5回しているため、それらにも時間がとられていた。	防犯ビデオの設置で、来客か利用者の離所かを素早く見極めることができただけでなく、各位事業場の見回りに係る時間も、防犯カメラの設置で、今まで1時間に1回だったものを2時間に1回程度の見回りで済むようになり、ほかの安全確認業務等に時間がとれるようになった。
13	その他の 介護事業	2人	時間給で40円賃金を引き上げた	顧客管理システムの導入	顧客数が増えると予約の確認、新規のお客の会員管理シートの作成、アンケートの聴取、メッセージの配信等々の作業が必要になり、スタッフの業務の負担が増えたため、これらを改善する必要が生じた。	顧客管理システムを導入したおかげで、会員管理機能、予約管理機能、アンケート機能、メッセージ機能、ポイント機能がついているので、スタッフの業務時間は大幅に緩和され、その分他の業務を行うことができ、業務の改善ができた。
14	社会保険・社会福祉・介護事業	10人	時間給で30円賃金を引き上げた	車いす対応の車両の導入	以前は車いす対応車の不足により、送迎を普通車でっており、車いす対応の移乗・移動に時間を要していた。また、利用者様の転倒リスクもあり、送迎に遅れが生じることもあった。	車いす対応の車両を追加導入したことにより、1台当たりの送迎回数が減少することにより送迎時間が短縮され、また、乗降の際の転倒リスクが減り、職員の安心感が増した。
15	社会保険・社会福祉・介護事業	10人	時間給で60円賃金を引き上げた	高齢者向け対話支援システム及び電子レセプトシステムの導入	訪問マッサージを行うに際し、高齢の方等で会話などのコミュニケーションがとりにくい場合が生じていた。このため、一人1時間で行う施術が1時間30分～2時間かかることもあり非効率であった。また、レセプト入力作業が手作業であり事務員のところで日々3時間ほどかかっており非効率であった。	高齢者向け対話支援システムの導入により、会話などの意思疎通がしやすくなり施術にかかる時間も短縮できた。また、電子レセプトシステムの導入により、レセプト業務の効率化が図られミスも減ったことにより、作業時間の大幅な短縮が図られた。